

【皮下DMPB①1コース目減量・休薬・中止基準】

N Engl J Med 378:518-528, 2018.

減量	ダラキューロ	ベルケイド	アルケラン	プレドニン
開始量	1800mg/body	1.3mg/m ²	9mg/m ²	60mg/m ²
1段階	減量しない	1.0mg/m ²	6.75mg/m ²	45mg/m ²
2段階		0.7mg/m ²	4.5mg/m ²	30mg/m ²
3段階		中止	中止	中止

有害事象	Grade	用量調整
注入に伴う反応	3	3回発現した場合、ダラキューロ中止
	4	ダラキューロ中止
血液毒性	4	ダラキューロ休薬
感染を伴う好中球数減少		ダラキューロ休薬
発熱性好中球減少		改善するまで休薬し、アルケラン・ベルケイド1段階減量
血小板数減少 出血を伴うGrade3		Grade2以下になるまで休薬し、アルケラン・ベルケイド1段階減量
血小板数減少	4	Grade2以下になるまで休薬し、アルケラン・ベルケイド1段階減量
Grade3以上の非血液毒性		ダラキューロ休薬
※下記の場合は除く		
・制吐療法に反応する悪心・嘔吐	3≦	
・止瀉薬に反応する下痢	3≦	
・ベースライン時に認められていた、又は最終投与後7日未満持続するGrade 3の疲労又は無力症		
浮腫	3≦	プレドニン1段階減量
疲労	3≦	ベルケイド1段階減量
便秘	3≦	Grade1以下になるまで休薬し、ベルケイド1段階減量
下痢	3≦	Grade1以下になるまで休薬し、ベルケイド1段階減量
薬物量で制御困難な消化不良	1~2	プレドニン1段階減量
or 十二指腸潰瘍 or 胃潰瘍 or 胃炎	3≦	Grade1以下になるまで休薬し、プレドニン1段階減量
湿疹	2≦	Grade1以下になるまで休薬し、ベルケイド1段階減量
水泡を伴う湿疹		ベルケイド中止
多形紅斑	3≦	ベルケイド中止
ヘルペス感染・帯状疱疹		感染から回復するまで休薬
薬物療法で制御できない高血糖	3≦	プレドニン1段階減量
血栓塞栓症	3≦	回復するまでプレドニン休薬
末梢性ニューロパチー		
疼痛 or 機能消失を伴わないGrade1		減量しない
疼痛を伴うGrade1 or Grade2		ベルケイド1.0mg/m ² に減量
疼痛を伴うGrade2 or Grade3		ベルケイド回復するまで休薬。回復後0.7mg/m ² で投与
Grade4		ベルケイド中止
その他の副作用	3≦	原因薬剤をGrade1以下になるまで休薬し、原因薬剤を1段階減量